時を味方にする。

事業や仕事がうまくいかず焦ってしまうこともあると思います。ですが、焦って相手に答えを早く求めてしまったり、早急に成果を出そうと悪手を打ってしまったり…多くの場合は焦っても良い結果を産みません。もちろん時には判断を急がないといけないケースもありますが、うまく事が進まない、成果が得られない時には、耐えることが重要です。“待つ”ことこそが、最大の経営戦略になりますし、また人生戦略にもなります。時を置くことで、相手も考える時間ができ、人間関係も熟成されていきます。歳を重ね、様々な経験を積んできているからこそ、時を置くことで新しい選択肢も自然と見えてきます。なにごとも余裕をもって取り組むことで最良の結果は近づいてくるものです。例えば、仕事相手や知人、友人、家族とぶつかりそうになった時にも「ケンカは明日にしよう」と時間を置くことで、途切れない人間関係を築いていくことに繋がります。1日24時間、7日で1週間、4週で1ヶ月、12ヶ月で1年…時間だけは誰でも変わることはありません。時間こそが全ての人に平等に与えられている資産。うまくいっている者、うまくいかない者の差を生み出すのは平等である時間の使い方です。「テンポアップ」の社名には、かけがえのない時間を大切に使い、お客さまと共に店舗を有効に活用するお手伝いをしたい、という願いが込められています。時間を味方にして、時間を有意義に使える者が、価値あるサービスを提供できます。自由と規律の中、自立した一人のコマースリアルターとして、お客さまと最高のリズムを刻んでください。